

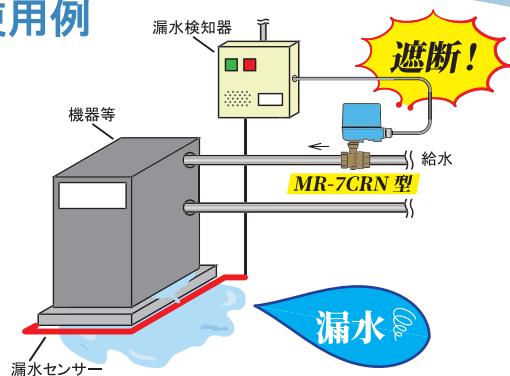
NEW 青銅製
キャパシタリターン式
遮断弁
MR-7CRN型

水道法性能基準適合品(耐圧、浸出性能)

漏水遮断用途に最適——。
偏心構造で確実な弁閉作動が可能。

- 要部の偏心構造により固着せず、弁閉作動が可能。
- 中水でも問題なく使用可能(ゴム類FKM)。
- 水道法性能基準適合品で給水設備に使用可能。
- 停電時、キャパシタにより弁閉作動。

■ 使用例

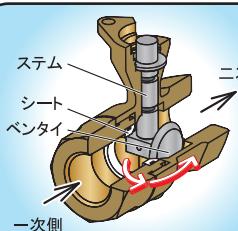


※弊社取扱い製品はキャパシタリターン式遮断弁(MR-7CRN型)のみとなります。
その他設備は別途ご用意ください。



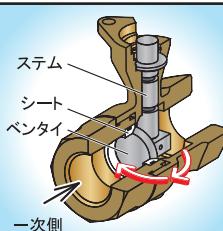
■ 弁開作動(通電時)

- キャパシタ充電後、ベンタイが開方向に回転して弁開します。
- 全開位置でリミットスイッチが動作すると、モータが停止し、全開位置を保ちます。



■ 弁閉作動(停電時)

- 停電するとキャパシタを動力として、ベンタイが閉方向に回転して弁閉します。
- 弁開時と同様に全閉位置でリミットスイッチが動作すると、モータが停止し、全閉位置を保ちます。





設置時や運転に関する注意事項は、
それぞれ別に用意された取扱説明書
をご覧ください。

仕様

| | | |
|----------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 作動 | 停電時弁閉(キャバシタ)、通電時弁開 | |
| 型式 | MR-7CRN | |
| 製品記号 | MR7CRN-J | |
| 呼び径 | 20・25 | 32～50 |
| 適用流体 | 水・非腐食性の液体 | |
| 流体温度 | 5～60°C | |
| 適用圧力 | 0.1～1.0MPa | |
| 周囲温度 | -10～50°C | |
| 許容漏洩量 | なし(圧力計目視、0.1～1.0MPa時) | |
| 端接続 | JIS Rcねじ | |
| 材質 | 本体(CAC406)、弁体(SCS13) | |
| 定格電圧 | AC100V/200V、50/60Hz共用 | |
| 許容電圧変動範囲 | 定格電圧±10% | |
| 定格電流 | 0.03/0.015A(AC100/200V) | |
| 起動電流 | 0.15/0.075A (AC100/200V) | 0.35/0.175A (AC100/200V) |
| 消費電力 | 15VA(キャバシタ充電時) 3VA(キャバシタ充電完了時) | 35VA(キャバシタ充電時) 3VA(キャバシタ充電完了時) |
| 弁閉時間/90° | 6秒(キャバシタ充電完了時) ^{注1} | 4秒(キャバシタ充電完了時) ^{注1} |
| 弁開時間/90° | 6秒 ^{注2} | 4秒 ^{注2} |
| 絶縁種別 | A種 | |
| 耐電圧試験 | AC1500V/min | |
| 絶縁抵抗 | 20MΩ以上 | |
| 保護構造 | 防塵防噴流形(IP-55相当) | |
| 手動機構 | 付(丸棒等にて操作) | |

注1. 初回は、約2分程度充電(通電)してから弁閉作動を行ってください。

注2. 初回作動時、または長期運転休止後の再運転時はキャバシタの充電が必要なため、通常よりも弁閉に時間がかかります。

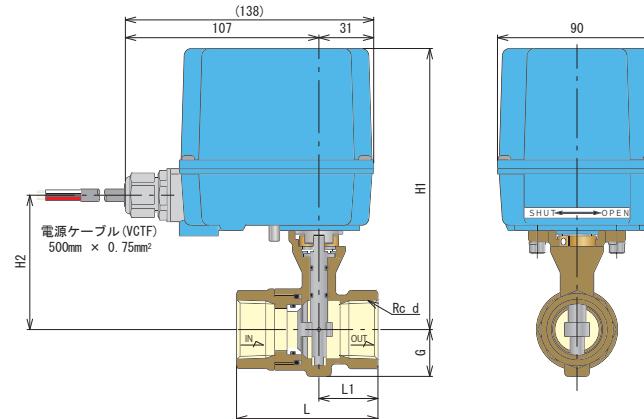
結線図

使用しない線(白又は赤)は必ず絶縁処理してご使用ください。

■ AC100V 50/60Hz ■ AC200V 50/60Hz



構造・寸法表



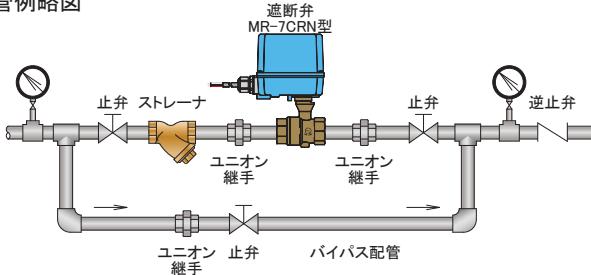
| 呼び径 | d | L | L1 | H1 | H2 | G | 質量(kg) |
|-----|-------|-----|----|-----|----|----|--------|
| 20 | 3/4 | 80 | 33 | 159 | 76 | 27 | 2.4 |
| 25 | 1 | 80 | 33 | 159 | 76 | 27 | 2.4 |
| 32 | 1 1/2 | 92 | 40 | 168 | 85 | 30 | 2.8 |
| 40 | 1 3/4 | 92 | 40 | 168 | 85 | 30 | 2.8 |
| 50 | 2 | 112 | 48 | 177 | 94 | 38 | 3.4 |

取付け・取扱上のポイント

- 製品の一次側には、ストレーナを取付けてください。
※異物の混入により、弁漏れ、作動不良などの原因となります。
- 本製品を配管取付する前に、配管内の洗浄を行ってください。
※管内の洗浄が不十分な場合、ゴミ嚙による作動不良などの原因となります。
- 運転を止められない場合、製品の一次側から二次側へのバイパス配管(止弁を設置)を設けてください。
※故障時や製品分解・交換の際、運転のためにバイパス配管が必要です。
- 配管時に本体とエンドキャップのねじ込みが緩む(反時計)方向に力を加えないでください。また製品には、配管の荷重や無理な力・曲げ、および振動がかかるないよう配管の固定や支持をしてください。
※配管の固定をしない場合、製品の損傷や作動不良の原因となります。
- 取付姿勢はアクチュエータを上とした正立から水平までの範囲です。
ただし、屋外で使用する場合は、アクチュエータを上とした正立取付してください。

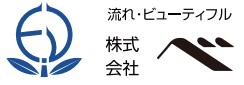
- 屋外設置の場合には、直射日光は避けてください。
- 凍結の恐れがある場合は、水抜きや保温などをしてください。
※凍結しますと破損の原因となります。
- 保温施工時にはアクチュエータ、手動操作部には保温材を取付けないでください。

配管例略図



- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ご使用の前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- このカタログの仕様、構造などの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は2025年12月現在のものです。



本社〒231-0013

神奈川県横浜市中区住吉町3-30

<https://www.venn.co.jp>



拠点情報二次元コード→

東日本営業部

- ☆ 東京営業所 TEL 045-227-5247
- ☆ 西関東営業所 TEL 042-772-8531
- ☆ 東関東営業所 TEL 043-242-0171
- ☆ 北関東営業所 TEL 048-663-8141
- ☆ 関越営業所 TEL 027-252-4248
- 新潟出張所 TEL 025-282-3833
- ☆ 仙台営業所 TEL 022-287-6211

西日本営業部

- ☆ 大阪営業所 TEL 06-6325-1501
- 岡山出張所 TEL 06-6325-1501
- ☆ 名古屋営業所 TEL 052-411-5840
- 静岡出張所 TEL 054-297-5488
- ☆ 金沢営業所 TEL 076-261-6989

ISO9001

岩手工場・相模原工場
25.12-KO